

# ごうちゃんひろば

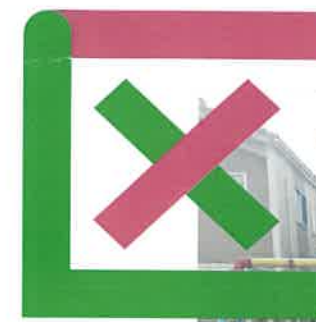
知ろう 好きになろう 東十郷

次の10年へ



高原自転車

十郷用水「せせらぎ水路」の清掃



東十郷の地区

## 夢咲の街区

YUMESAKI  
NO  
MACHI  
KU



夢咲の街区

至春江

### 地区の紹介

私たちの住む夢咲の街区は北側と西側に用水路が通っており、県道109号線沿いにある「ゲンキー坂井町店」やお食事処「弁主」の近くに、平成25年12月に創設された新しい地区です。すぐ隣には兵庫地区があり、東十郷小学校だけでなく兵庫小学校へ通う児童もいます。

平成29年には公園に滑り台やブランコ、鉄

棒を設置しました。現在は41軒となりすべての区画に家が立ち並びました。創設当初は近くの商業施設への通り道として、たくさんの車や用水路沿いを歩く方が地区内に入ってきていましたが、その姿も見られなくなり静かな住宅街となっています。

令和8年区長

東十郷「いいね人物」「わたしの宝物」を下記まで教えて下さい。

発行 東十郷まちづくり協議会 広報チーム



東十郷まちづくり協議会

〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1  
東十郷コミュニティセンター内 東十郷まちづくり協議会 TEL: 66-4567 FAX: 50-3083  
E-mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせやご意見・ご感想もこちらまでお気軽にどうぞ)  
http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p ※この冊子に掲載をご希望の方はふるってご応募ください。

## 『東十郷のみ・ん・わ』についてご意見・感想お願い — 民話作成者より —

これまで以下の7つの民話を紹介してきました。一応10までで完結と思っています。あと、3つの紹介に生かしたいと思いますので、これまでのところのご感想をお聞かせください。

- ① 十郷用水物語      ② お早良作      ③ まつやのびんつけ      ④ 松村直作※ばんもち石  
⑤ 嫁の知恵      ⑥ お嬢淵      ⑦ 宮領の古堂様

①印象に残ったもの・よかったもの    ②分かりにくかったもの・残念だったもの    ③今後について等 何でも構いません。以下のいずれかで、又はメモ等で窓口にお渡しください。QRコードからもお答えできます。よろしくお願いいたします。

E-mail : jugo-p@mx3.fctv.ne.jp    FAX : 50-3083



## 坂井町のみ・ん・わ その 7

みやりょう ふる どう さま  
今回のお話 《宮領の古堂様

### 宮領の古堂様は 昔は日吉神社だった!!

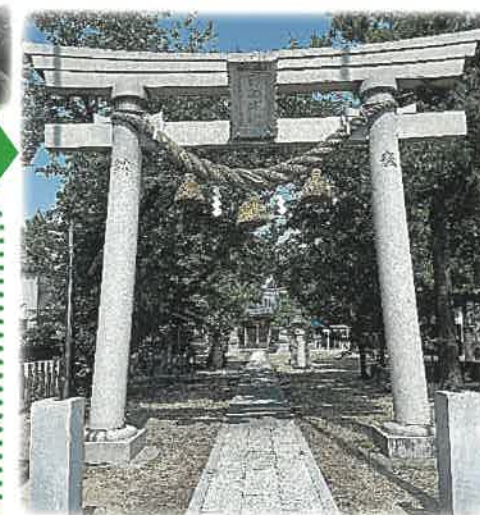
#### 昔の日吉神社



さんまい  
(火葬場)



#### 今の日吉神社



むかし、神社のすぐそばに、**さんまい**があった。村人が次々亡くなったり、病気になったりするの、さんまいの灰が降りかかるからだと考え、お祓いをした。「**田んぼを横切り(今ある)場所に移せよ**」という神様のお告げで今の地に引っ越した。

#### 宮領の古堂様



60kg~80kg

そのあとに建てられたお堂は、**神社の古いお堂**というので「**ぶるべつさま**」と呼ばれる。中には、お地蔵さまが祀られている。今もずっと地域の人たちに親しまれている。



むかしの神社の傍には、神様をお守りせんと立派な松の木が立っていた。**そのときの松の木の幹が、本殿のガラスケースの中に大切に収められ保存されている。**

### 境内入り口に残る祭りなどで持ち上げられた 5つのばんもち石(盤持石)



※ばんもち石とは、昔力くらべや力じまんをした石のことです。  
ばんもち石については、ひろば「第39号」で詳しく紹介、説明しましたのでこちらも一度どうぞ。

## Check! ごうちんNEWS

### いにしへの歴史をたどって 元気にウォーキング

今回の「ごうちんうおーく」は、『いにしへの歴史をたどる』ということで、「河和田遺跡」「長屋遺跡」を巡るコースで御油田の「演仙寺」をスタートし、約4キロをウォーキングしました。長屋ふれあいセンターでは、福井県埋蔵文化財調査センターの方に河和田・長屋遺跡に関するお話と出土した土器を見せてもらいました。また、途中5か所のチェックポイントでクイズを出題し、全問正解者には素敵な賞品を差し上げました。参加の方々から「新しい発見ばかり、素敵な企画をありがとうございました」のお声をいただきました。



長屋「氷川神社」で「力石」の説明を聞く



長屋「ふれあいセンター」で河和田遺跡・長屋遺跡の説明を聞く

### ラジオ体操会

夏休みに入った7月25日(土) 6時30分。東十郷小学校グラウンドに朝のさわやかな日差しのもと200人ほどの人が集まり元気に「ラジオ体操会」を行いました。



参加賞をもらって帰る人たち

### 花いっぱい運動

6月7日(日)、まちづくり協議会の生活・環境チームのみなさんが、60個のプランターに日日草の花を植え、31区の区長宅にプランターを運びました。残りのプランターはコミュニティセンターの玄関に置き、来館者を出迎えてくれます。そのあと、コミュニティセンター前の街路樹の下で草取りも行いました。



プランターに移植

## 十郷用水「せせらぎ水路」の清掃

6月5日（金）に、東十郷小学校5年生72名とともに、「せせらぎ水路」の清掃を行いました。初めに教育委員会文化課の角学芸員から、十郷用水の歴史についてお話を聞きました。古くは平安時代にまでさかのぼること、鹿の伝説のこと、「十郷」の意味など、興味深い話に子どもたちはもちろん大人も聞き入っていました。

作業は、十郷橋から南側の約100mをデッキブラシやタワシなどでこすって、泥や藻を洗い流していきました。5年生ともなればたいしたもの、見る見るうちにきれいになりせせらぎがよみがえりました。

この活動は、今年で4回目になりますが、昨年から5年生の皆さんと清掃しています。5年生の社会科の学習内容に「日本の農業」があり、坂井市は県内有数の米どころ、少しでも関心をもってもらえればと5年生と活動することにしました。

かつての水の流れを思い出しながら、散歩コースにしていたけると幸いです。



さあ、清掃開始！



十郷用水の歴史を聞く

## ハピラインの写真の応募待ってます！

「丸岡駅にここプロジェクト」のみなさんが、「ハピラインふくい」とタッグを組んで、ハピラインの車両内を飾る写真を応募しています。締め切りは10月12日。詳しい内容は丸岡駅、または東十郷コミセンにあるチラシをご覧ください。車両内に掲載された人には、素敵な丸岡駅オリジナルグッズがもらえるそうですよ。



## 七夕飾り in 丸岡駅

春夏秋冬、四季に合わせて「丸岡駅」にいろんな飾りつけをしてくれている「丸岡駅にここプロジェクト」のみなさんが、6月下旬からごうちゃんギャラリーに七夕飾りをしてくださいました。今年は「天の川」に見立てた青い蚊帳に、訪れた人が書いてくれたたくさんの短冊が飾られました。



## お知らせ

区民、個人または団体選手としてスポーツやさまざまな分野の全国大会以上の大会に出場する際に、選手を区民みんなで応援するため、まちづくり協議会が「応援横断幕」を設置します。本人や家族、区長等が大会一か月前までに所定の用紙で申請してください。

【設置場所】 東十郷コミセン駐車場県道沿い  
【問い合わせ先】 東十郷コミセン TEL:66-4567



## コミセン講座 『脳と体のお喜楽運動』全5回

7月3日（金）いい汗かいて、いい笑顔！夏の暑さにも負けない体づくり!!“立つ・歩く・姿勢を維持する”この日常生活の基盤となる筋肉の仕組みを学んで、その筋肉をじっくり鍛える1時間。どの運動も家で手軽にできる筋トレばかりです！

また、半澤先生の笑いをたくさん交えたトークで脳と心も活性化！一人ではツライ筋トレもみんなで笑いあって励ましあいながら、楽しくトレーニングできました！



## うたのサロン in 東十郷コミセン ♪みんなで歌うってこんなに楽しい♪

8月23日（日）、今県内で大活躍の「みかみミュージックシスターズ」の三姉妹を招いて「うたのサロン」が開かれ、音楽大学卒業の三姉妹がピアノの伴奏にのせて童謡、唱歌、懐かしい歌謡曲を歌いました。歌詞をスクリーンに映して、みんなで歌って、笑って心が晴れた1時間半のコンサートでした。



歌の合間には、笑顔あふれるおしゃべりトークに、訪れた80人ほどの人たちも、思わず元気になれるコンサートになりました。

## Win:Win郷 スペシャル企画

7月25日（土）～心と音楽がつながる、優しい午後～をテーマに、東十郷コミュニティセンター・多目的ホールにて、Win:Win郷のスペシャルコンサートが開かれました。会場いっぱい人が訪れ、手作り感満載の優しい、ほのほのとしたコンサートでした。

コンサート後半は、循環器内科・心臓内科医の三澤先生（みさわクリニック院長）による「命の響き」「生きる力」をテーマにトークと歌があり、会場は笑いと感動に包まれました。



## 十郷用水伝説を絵本に…

鹿に導かれ開かれたとされる「十郷用水」の伝説。今回、仁愛大学で未来協働プラットホームふくい推進事業に採択され、絵本が作られることになりました。8月19日に、制作に関わる学生6名が伊東副学長とともに訪ねてこれ、五十嵐会長はじめ関係者13名で、資料の提供や情報交換を行いました。

この事業は今回で5年目、過去には越前打ち刃物や丁稚羊羹なども取り上げています。

これを機会に十郷用水の歴史や伝説をたくさんの人に知ってもらえるといいですね。

来年3月頃発刊予定とのこと、楽しみです。



打ち合わせ会の様子

目指すは  
世界のてっぺん



▲メダルよりお菓子が大好き



No.10 宮領区 河野 さらさん



▲インターハイ優勝(8月10日)

▲幼少時のさらさん

将来の目標は、さらさん二十二歳、二〇三三年のオーストラリア・ブリスベンオリンピックに出場し、世界のてっぺんに立つこと。がんばれ！さらさん！これからもずっと応援しています。

今回のインターハイ決勝では、前回敗れた相手に打ち勝ち優勝。「今、何より楽しいのは、強い相手と戦うこと。得意の左ストレートが決まると、嬉しくて、楽しくて、ボクシングを続けて良かった」と、話してくれました。

目指すは世界のてっぺん

ボクシングは、高校でやめようと思っていたさらさん。今年三月に行われた全国高校選抜大会では、準優勝。決勝で負けたことで、生来負けず嫌いの闘志に火がつき、辛い腰痛を抱えながらもボクシングを続ける決意を強くしたようです。

中学時代は、砲丸投げで全国大会へ

坂井中学校では陸上部に所属。短距離走専門にしていたさらさん。二年生の時、砲丸投げ選手の先輩に「投げてみたら」と言われて投げたみると、いきなり遠くへ飛ばして、みんなを驚かせた。ストレートパンチを出す腕の突き出し方が砲丸投げにも生かされたようです。三年生の時には、北信越二位、全国中学体育大会(全中)に出場しました。

ボクシングがやっぱり大好き

「どうしてボクシングを始めたの？」と聞くと、「かっこよかったから」と即答してくれました。さらさんには、二つ違いの双子のお兄さん、お姉さんがいて、お兄さんはボクシングを、お姉さんはクラシックバレエを習っていたそうです。クラシックバレエは体幹が鍛えられ、将来どんなスポーツをするにしても、プラスになるとのお母さんの強い考えがあり、さらさんもお姉さんと一緒に二歳からバレエを習い始めたそうです。ところがお兄さんのボクシング教室での練習を見ているうちにどうしてもやりたくなり、六歳の時にお母さんに頼み込みました。しかし「女の子だから」と反対があり一年間は泣く泣く我慢。でも二年生になり「やっぱりボクシングが大好き、どうしてもやりたい」と再懇願。晴れてお母さんの許しを得て、それからはもうボクシング一筋。

今回いいね人物に登場していただくのは、八月に行われた「全国高校総合体育大会(インターハイ)」のボクシング大会・ライト級で県勢女子初の優勝に輝いた河野さらさんです。さらさんは現在足羽高校二年生、さわやかな笑顔の十六歳。インターハイで優勝した二日後の八月十二日に東十郷コミセンに来ていただきお話をうかがいました。翌十三日からは十一月に行われる「全日本女子ジュニア選手権」に向け、毎日七、八時間の猛練習が待っているそうです。



おいしく食べて、応援しよう!

# 地域の応援食堂



「いこい茶屋」こども・おとな食堂がオープンしています

こどももおとなも、みんなが集まれるホットとできる場所「いこい茶屋(こども無料 おとな200円)」が今年5月からオープンしています。場所は、「丸岡駅」すぐそば旧老人施設「しんじょういこい」跡です。毎月第4土曜日11:30~13:30。食事の後は、知り合った子どもたちで遊んだり、元小学校の先生がスタッフとしているので勉強を見てもらえたり、なんと、そろばんの先生もいてそろばんも教えてくれたりするそうです。写真は第2回のこども食堂の様子です。なお、おとなに向けて、毎月第1・2・3・5土曜日13:30からは「健康マージャン」も開いています。「初心者大歓迎、興味のある方は一度来てください」とのことでした。

☎ 070-7478-0151 (長谷川)

✉ fukui.iryuu.4359@icloud.com



親子の食事風景

スタッフの方々



コミュニティカフェ「Raki」

～家族でつくる、地域の小さな居場所～がコンセプトの河和田のコミュニティカフェ「Raki」さん。夏休みご飯を作るのは本当に大変。ほっと一息つける時間を持つてほしい、そんな思いから夏休み期間中5回の応援食堂の取り組みを行いました。この取り組み、冬休みや春休みの長期の学校のお休みにも行うそうです。また食事の後は宿題をみてるおにいさん、おねえさんもいます。楽しみに来てくださとのことでした。

📍 福井県坂井市坂井町河和田17-4

☎ 090-2092-2801 (江川)



にこにこ食堂(しんじょうよりあい)

「丸岡駅」すぐそばに、ミニデイホーム「しんじょうよりあい」があります。そこで毎月第一水曜日11:30~14:00まで開かれているのが「にこにこ食堂」です。カレーライスと副菜、おまけに食後のコーヒー、デザートつきで500円。「どなたでも来てください、大歓迎ですよ。」とにこやかに話してくださるのは主催者の清水三恵子さん。

☎ 090-9769-7724 (清水)

